



2022年6月17日

株式会社 阿波銀行

田摩製麺株式会社の「SDGs 宣言書」策定について
～お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、田摩製麺株式会社（代表取締役 田摩 貴正、本社：兵庫県姫路市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	田摩製麺株式会社
所在地	兵庫県姫路市八代本町一丁目 10 番 23 号
代表者	田摩 貴正
業種	麺類製造業
設立	1975 年 1 月 7 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2022年6月17日



田摩製麺株式会社 代表取締役社長 田摩 貴正

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール
社会・経済	女性活躍の推進	性別による差別なく、女性が平等に仕事上の機会を得ることができる職場を目指します。	①女性管理職登用の目標設定	
			②2030年度までに役職者に占める女性比率30%	
環境・経済	環境配慮型サービス・製品の提供	持続可能な社会の実現のため、環境配慮型製品・サービスの提供を推進します。	①フードダイバーシティ（ハラル・ヴィーガン等）に対応した商品の企画・開発	
			②2030年度までに全商品の30%をフードダイバーシティに対応した商品へ	
社会・経済	教育への貢献	自社のリソースを最大限活用し、地域の教育に貢献する活動を行います。	①自社の運営するカフェにて、各種イベントの企画・実施	
			②こども食堂や食育イベントを毎月1回以上実施	
環境・社会	フードロスの削減	フードロスの削減に向けて、企業として取り組みを行い、フードバンクやフードドライブを積極的に推進します。	①賞味期限を長持ちさせた商品開発により、フードロスを削減	
			②生そばから、品質・食感を維持した乾麺への置き換えにより、食品廃棄物発生量を2030年までに10%削減（2021年基準）	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。